

はちまんたい

2005.12.1

No.6

●主な内容

- 第8回「江間章子賞」決まる…02
- 小林、武田両氏が助役に就任…04
- 話題ピックアップ…06
- がっこうニュース…10
- 生涯学習…12
- お知らせ…16

今月の表紙

日本文化の素晴らしさを学ぼうと渋川小の5・6年生が11月18日、茶道体験教室に参加しました。この日は児童と父母など約20人が表千家流の作法を体験。茶会でお茶や菓子をいただきながら礼儀作法を学び、日本の伝統文化である「わび」「さび」の精神に理解を深めました。





こんくうる
 澁川小1年 石坂 樹央
 どきどき
 どきどき
 ぼくは
 びあのまえ。
 しろとくろの
 けんぼんのうえの
 ぼくのゆびは
 きんちようしている。
 さいしよのおとは、み。
 ぼくのゆびが
 はずんでる。
 けんぼんのうえを
 いったりきたりして。
 だんだん
 だんだん
 たのしくなった。
 おわった。
 けんぼんのうえの
 ゆびが、
 ぼくのひざに
 もどってきた。
 おかえり。
 がんばったね。



最優秀賞に当たる
江間章子賞に4人

今年で8回目となる少年少女の詩「江間章子賞」授与式は11月22日、大更小学校で行われました。
 今回は、県内の小・中学校から566編の詩が寄せられました。
 この日開催された授与式では、入選した32編(市内の児童生徒の作品は23編)のうち、市教育長賞以上の入賞者に、賞状などが贈られました。
 最優秀賞に当たる「江間章子賞」には4人が受賞。いずれも市内の石坂樹央君(澁川小1年)、伊藤風花さん(田頭小4年)、伊藤奏瑛さん(平館小6年)、遠藤美咲さん(西根第一中2年)が選ばれました。
 ここでは、「江間章子賞」を受賞した4人の作品を紹介します。

感動が筆を動かす

第8回少年少女の詩「江間章子賞」

江間章子賞を受賞した4人のほかに、市内から入賞した児童生徒は次のとおりです。(敬称略)

- 八幡平市教育長賞
 田村京花(平館小4年)
 三浦加奈(東大更小5年)
- 八幡平市市長賞
 古館竣(大更小1年)
 後醍醐真樹(澁川小4年)
 伊藤和雅(平笠小6年)
 遠藤拓真(西根中1年)
- 入選
 伊藤慎太郎(平笠小1年)
 高橋夢乃(平笠小1年)
 藤本達瑠(田山小2年)
 小笠原里華(平館小3年)
 竹田千晶(東大更小4年)
 沢口勤太(大更小4年)
 葛西彩羽(大更小4年)
 遠藤春菜(田頭小5年)
 山形翔吾(大更小5年)
 福士一稀(平笠小5年)
 津志田紗希(西根第一中3年)
 工藤大志(西根中2年)
 松村友希(西根中3年)

■故・江間章子さんメモ
 大正2年新潟県生まれ。幼少期を旧平館村(現在の八幡平市平館)で過ごす。昭和11年「春への招待」を刊行する。代表作「夏の思い出」は尾瀬への思いをつづった詩。昭和24年にNHKラジオ歌謡で放送されるなど長く人々に愛され、昭和44年には教科書にも採用されている。旧西根町の名誉町民第1号。平成17年3月12日に逝去。あと1日で92歳の誕生日だった。

■江間章子賞メモ
 平成7年に名誉町民に選ばれた故・江間章子さんの功績をたたえ、県内小・中学生が書いた詩に賞を贈る「江間章子賞」を平成10年に創設。江間さんは、3歳から小学6年生までの多感な時期を旧平館村で過ごし「作詞の原点になっていた」と生前に語り、同賞の選考委員長も務めるなど、小・中学生の育成にも力を注いだ。



人間注意
 田頭小4年 伊藤 風花
 焼走りに行く途中
 「動物注意」
 くま たぬき しかの絵をかいた
 標識が目にとびこんできた
 「くまをひいたら大へん。」
 ハンドルをにぎっていた
 お母さんが言った
 動物たちだって
 「人間注意」
 という標識を作っているかもしれない
 だって 人間は
 木を切りたおし
 道路をつくり
 家を建て
 動物の住んでいる森を
 切りくずしているんだもの
 あっちにも こっちにも
 森の中に標識が見えてきた
 「人間注意」

なみだ
 平館小6年 伊藤 奏瑛
 な・み・だという
 三文字の言葉
 いろんな色を持つ
 その言葉

うれしい時 なみだは
 私に幸せをくれる 真っ赤な色
 おもしろい時 なみだは
 私に笑顔をくれる 桃色
 悲しい時 なみだは
 私に希望をくれる 水色
 いろんな色があるんだけど
 なみだを流した後は
 真っ白な色にもどる
 なんだか
 気持ちがすっきりする
 泣いた時だけ赤ちゃんにもどって
 泣いた時だけ初心にもどって
 泣きたい時には
 自分を
 見つめ直してみよう
 なみだの後は
 少しずつ
 変っていく
 自分のなみだの色が見つかるまで



人間だって毛虫とアゲハチョウ
 西根第一中2年 遠藤 美咲
 地味な色をして
 モヤモヤした毛で
 体が覆われている
 奇妙な姿をした
 嫌われものの毛虫
 鮮やかな色で包まれている
 大きな羽をヒラヒラさせて
 飛びまわる
 皆から好かれるアゲハチョウ
 皆から気持ち悪がられても
 どんなに自分が嫌いでも
 必死になって生きていた
 悪夢のようなあの頃
 悪夢から目をさまして
 殻を破った今
 皆からまるで
 妖精を見るような目で
 見てもらえるようになって
 大きくきれいに変化した
 私達も同じ
 今どんなに不格好でも
 今どんなにちっぽけな存在でも
 今それなりにがんばれば
 殻を破った先に
 待っている時の中で
 必ず大きな大きな
 存在へと きれいな存在へと
 きっと変化しているはず
 あのアゲハチョウを見る
 すばらしいものを見ている時の
 あの目で
 見てもらえるように
 必ずなっている

50億4,859万円を認定

介護が必要なお年寄りなどを社会全体で支える介護保険制度は、盛岡北部行政事務組合（八幡平市、葛巻町、岩手町、玉山村の4市町村で構成）が共同運営しています。

同組合議会が10月25日開催され、平成16年度の介護保険特別会計の決算が認定されました。

16年度の歳入は51億4,195万円（前年度比5.8%、2億8,065万円増）でした。歳入のトップは支払基金交付金の15億8,020万円で、全体の30.7%を占めました。同交付金は40歳から64歳の方が納めた保険料です。65歳以上の方が納めた保険料は7億8,809万

円（15.3%）でした（図1）。

歳入の総額は50億4,859万円（前年度比6.4%、3億533万円増）で、施設介護サービス費（66.1%）、居宅介護サービス費（29.8%）、審査支払手数料（0.1%）と高額介護サービス費（0.5%）を合わせた「保険給付費」が全体の96.5%を占め、48億7,311万円となりました（図2）。

また、事業の概要については表1のとおりです。介護の相談は、市福祉事務所高齢福祉係（☎76-2111、内線1155）または盛岡北部行政事務組合（☎74-2716）まで。

図1 平成16年度介護保険特別会計内訳（歳入）

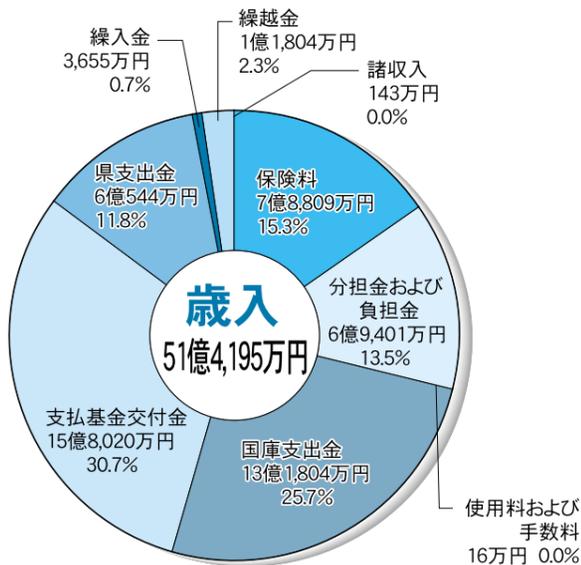


図2 平成16年度介護保険特別会計内訳（歳出）

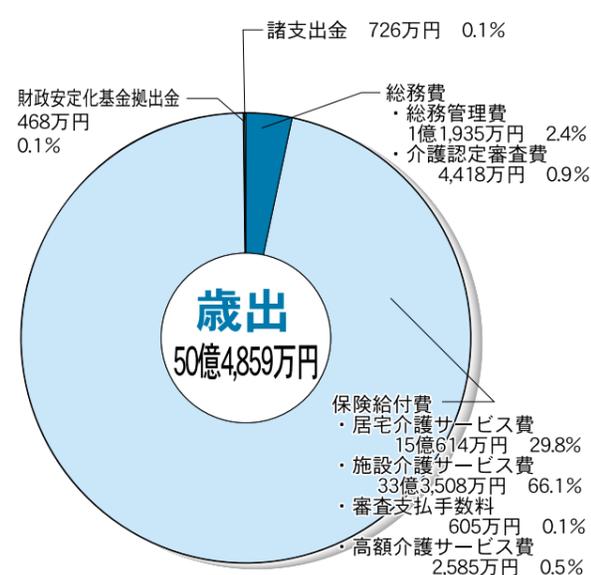


表1 平成16年度介護保険事業の概要

市町村名	高齢者数	要介護・支援認定者数						合計	サービス利用者数			サービス費用（給付費）	
		要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5		居宅	施設	合計		
八幡平市	旧西根町	4,683人	107人	227人	98人	84人	82人	98人	696人	374人	190人	564人	10億9,873万円
	旧松尾村	1,972人	47人	119人	52人	41人	45人	59人	363人	167人	128人	295人	5億9,125万円
	旧安代町	2,302人	73人	114人	49人	38人	56人	35人	365人	196人	110人	306人	5億6,855万円
葛巻町	2,855人	82人	172人	72人	52人	58人	69人	505人	273人	125人	398人	6億5,197万円	
岩手町	4,733人	58人	214人	128人	95人	104人	94人	693人	399人	176人	575人	10億2,000万円	
玉山村	3,421人	82人	174人	96人	60人	72人	88人	572人	288人	181人	469人	9億4,260万円	
組合計	19,966人	449人	1,020人	495人	370人	417人	443人	3,194人	1,697人	910人	2,607人	48億7,311万円	

※高齢者は65歳以上を表します

市の助役は2人制に

小林順一、武田常德両氏が就任

11月14日の第1回市議会定例会本会議で、前安代町助役の小林順一氏と、前西根町助役の武田常德氏が市の助役に選任されました。任期は平成17年11月15日から4年間で、市は新市建設計画の実行と旧3町村の均衡ある発展、合併後の住民サービス向上を目的に助役を2人制とし、収入役を廃止する関係条例を10月27日の同定例会に提案、可決されました。選任された両助役は市内の各部署を分担し、それぞれの事務を統括します。収入役は、情報技術の進展により出納事務の効率化が進んでいることから廃止され、その職務は武田助役が担当することになります。各助役が担当する主な部署は次のとおりです。



武田 常德 助役

●たけだ・つねのり 盛岡商高卒。昭和42年旧西根町役場入り。農業委員会事務局長、商工観光課長、総務課長を歴任し、平成15年旧西根町助役に就任。1期目途中の17年8月に町村合併のため退任。58歳。大更。



小林 順一 助役

●こばやし・じゅんいち 平館高卒。昭和39年旧安代町役場入り。建設課長、町民課長、総務課長を歴任し、平成11年旧安代町助役に就任。2期目途中の17年8月に町村合併のため退任。66歳。荒屋新町。

教育委員 委員長に八重樫勝氏、教育長に高橋北英氏を選任



高橋 北英 教育長

●たかはし・ほくえい 福島大学卒。昭和39年西根第一中で教職に就く。浄法寺町立太田小、田頭小、西根中、松野小と校長を歴任。平成15年7月から旧松尾村教育長。17年9月八幡平市教育長。64歳。野駄。任期は平成21年11月14日まで。



八重樫 勝 教育委員長

●やえがし・まさる 岩手大学卒。昭和40年陸前高田市立矢作中で教職に就く。一関教育事務所長、県社会教育課長、盛岡市立下橋中学校長を歴任。平成15年6月から旧安代町教育長。63歳。盛岡市。任期は平成21年11月14日まで。

新市誕生以来、暫定となっていた市教育委員会委員は、10月27日の市議会定例会で5人の選任が同意されました。再任3人、新任2人の構成で、発令は平成17年11月15日からです。11月15日には、第1回教育委員会が開かれ、教育委員長に八重樫勝氏、職務代理者に瀬川清悦氏が選任されました。教育長は、高橋北英氏が再任されています。教育委員（委員長と教育長を除く）とその任期は次のとおりです。（敬称略）

■職務代理者
瀬川清悦（大更）
平成18年11月14日まで

■委員
田村善男（堀切）
平成20年11月14日まで
小山田洋子（上の山）
平成19年11月14日まで

西根

日本太鼓ジュニアコンクール県予選は11月6日、玉山村の姫神ホールで開かれ、市内から3団体が出場しました。出場したのは、杉の子保育園さくら組、松川一の宮太鼓つばみ組、同はな組(いずれも西根地区)など、県内から11団体。全国大会への切符一枚を懸けて精いっぱい太鼓を響かせました。審査の結果、松川一の宮太鼓はな組が、藤原若潮太鼓(宮古市)に続き、2位に入賞しました。



初出場の杉の子保育園のみんなも張り切りしました

全国への切符懸け、太鼓ジュニアコンクール

大更小学校の児童で組織する「いきいき文化クラブ」は10月30日、フーガの広場前の側溝のふたに西根地区の特産品や風景などを描きました。同クラブは、「西根町の宝を街に描こう」と題して、新市誕生を機に未来に残したい旧西根町の宝を再発見し、目に見える形で残そうと事業を展開。側溝のふたに絵をかこう、シートに大きく絵をかこう、石のモニュメントを作ろうの3事業を本年度の記念事業

合併しても誇りに思う、地域の「宝」を未来へ

として進めてきました。この日は、側溝のふたに宝を描くイベントを開催し、児童や保護者、地域の住民など約50人が参加しました。参加者は約250区区間の側溝のふた約100枚に、ペンキで思い思いの絵を描きました。宝は、特産のホウレンソウや地酒、岩手山、ムラサキの花など12種類。児童たちは、事前に準備した数種類のシートを使いながら、ペンキで丁寧に宝を描きました。



西根地区特産のホウレンソウや、旧西根町の花「ムラサキ」など、12種類の「宝」を約250区にわたって側溝のふたに描きました

もしもの時のために…火災防衛訓練を実施



火災に巻き込まれた住民の救出訓練をする消防職員

家庭からの火災の未然予防と消火活動の体制を再確認しようと11月13日、西根寺田地区で火災防衛訓練が行われました。消防団員や消防職員、地域住民など約100人が参加。秋季全国火災予防運動の11月9日～15日に合わせて開催したもので、火災を想定して消防団員たちが放水訓練を行ったほか、地域住民も初期消火訓練を実施し、消火器の正しい使い方を学びました。

八幡平市

八幡平市を起点とした縄文サミットを開催

第1回未知の国縄文街道首長サミットは11月15日、八幡平ロイヤルホテルで開かれ、北東北3県4市町の首長、文化人が対談。「未知の国からの発信甦れ！縄文の心と恵を結ぶ道」をテーマに、各地の遺跡や豊かな自然景観を結んだ北東北の連携について考えました。



イメージソングを合唱する松野小の5年生



「縄文街道」沿線市町の4首長を招き、それぞれの歴史や自然、地域づくりについて説明し、広域連携の大切さなどの意見交換が行われました

特定非営利活動法人「風景の生命を守る地域づくりネットワーク」(田村麗丘代表理事)の主催。市民など関係者約120人が参加しました。

第1部は、盛岡市出身の作家・高橋克彦さんなど3人が対談しました。高橋さんは「負けた側の東北の歴史は紹介されていないが、重要な文化があった」と解説しました。第2部は田村正彦市長、清川明彬浄法寺町長、秋田県の川口博小坂町長、青森県の二川原和男大鰐町長などが意見を交換。それぞれの歴史や自然、地域づくりを説明し、広域連携の大切さを訴えました。第3部は松野小5年生の児童が、作詞作業に協力した縄文街道のイメージソングを合唱しました。

世界平和への願いを筆に込めて描く

平和について考えてもらおうと、西根ライオンズクラブは平和ポスターコンテストを実施し、11月8日に西根町商工会館で表彰式を行いました。今年のテーマは「平和は国境を越えて」。西根、松尾地区の小・中学校から253点の応募があり、15人が入賞しました。最優秀賞受賞者は次のとおりです。(敬称略)



平和ポスターコンテスト表彰式に出席した皆さん

男女が共に手を携えてつくる社会を目指し



設立総会などは、ふれあい文化伝承館で開催されました

地域社会における男女共同参画社会の実現と普及・啓もう活動を進めようと、八幡平市男女共同参画ネットワークは11月5日、設立総会と講演会を開催しました。総会には約40人が出席。中軽米こう子さん(松尾寄木)を会長に互選し、会則が承認されました。講演会では、県立大学の吉野英岐助教授が「新市では、男女共同参画の視点から、多分野の地域づくりが効果的」とエールを送りました。

安代



楽しみながらラリーを繰り広げる参加者

長いラリーを楽しみながら健康増進を図る

ラリーボールフェスタ2005は11月12日、安代若者センターで開催されました。ラリーボールは、卓球のボールよりも軽く、直径で4ミリの大きい44ミリのボールを使用するため、スピードも遅く、初心者でも長くラリーを続けることができる生涯スポーツで、近年愛好者が増加しています。参加者は、楽しみながらも熱いラリーを繰り広げ、心地よい汗を流しました。

県卓越技能者・県勤労者の表彰は11月14日、盛岡市で行われ、安比塗漆器工房に勤務する藤森由美子さん(37歳、寺志田)が、青年卓越技能者を受賞しました。藤森さんは安代漆工技術研究所センター、安比塗漆器工房で12年間漆器製造に従事。「身近に勉強できる施設があり、環境に恵まれていた。これからは地域に根差した漆器作りで日々努力したい」と受賞の喜びを語りました。



伝統技術を継承し、長年にわたり技術の向上に努めた藤森由美子さん

優れた技術と長年の努力が評価される



安代地域の伝統料理が並んだ食味会。参加者は普段味わえない料理の数々に大満足しました

安代町観光協会(盛内源栄会長)は10月30日、安比プラザで「あしる庭じまい食味会」を開催しました。安代地域の各家庭に伝わる味を広く紹介しようという今年で3回目の実施となる食味会に県内外から150人が参加しました。会では、同地域の郷土料理をPRするため、主婦や民宿、ペンション経営者などが、山

菜やキノコなど地元の食材をふんだんに使った料理や新ソバを使った「手打ちそば」、具だくさんの「けんちん汁」など腕によりをかけたメニュー30品を振る舞いました。農作業が終わるこのころ、参加者は冬を迎える準備が整うと大勢でごちそうを食べる安代地域伝統の収穫感謝行事「庭じまい」の雰囲気のもと、安代の味を堪能していました。

地元の食材使った郷土料理30品に舌鼓

松尾

松尾中が東北大会12年連続出場し銀賞獲得



曲目に合わせながら、統一感のある動きと躍動感のある演奏を披露し、観客をわかせた松尾中学校吹奏楽部マーチングバンド(写真は10月2日、スポレクいわて2005開会式のアトラクション)

マーチングバンド・パトントワーリング東北大会は11月5、6の両日、宮城県のグランディ21で開かれ、松尾中学校吹奏楽部(佐藤華奈部長、部員36人)がマーチングバンド部門で銀賞を獲得しました。同校は10月9日に行われた岩手県北マーチングフェスティバルに出場し、東北大会への出場権を獲得。今年で12

年連続の出場となりました。マーチングは、演奏と動きの組み合わせで、音楽的・視覚的効果の調和を競う部門。7分の制限時間内に、統一感のある動きと正確な演奏力などが審査されました。大会では、生徒たちが目指す観客と一体となったマーチングを披露し、観客をわかせました。

八幡平に大自然が作り出す霧氷の花開く

八幡平の頂上付近で11月1日、今シーズン初の本格的な霧氷が見られ、訪れた観光客の目を楽しませました。霧氷は、木の枝に雪や氷が付着する自然現象。気温が氷点下になると、雪や空気中の水分が木々に吹き付けられて凍結してできるといわれています。山頂付近では、アオモリトドマツやダケカンバなどで霧氷が見られ、白い花を咲かせたような神秘的な光景が一面に広がりました。



大自然の神秘「霧氷」が一面に広がった八幡平山頂付近

認定農業者が交流を深め、農業振興に連携



グラウンドゴルフで交流を深める参加者

市内の認定農業者が相互の交流と連携を深めようと、八幡平市認定農業者スポーツ交流会は11月10日、松尾総合運動公園で行われました。市内に在籍する362人(西根219、松尾64、安代79人)の認定農業者のうち、交流会には25人が参加しました。参加者は、同公園内に常設しているグラウンドゴルフコースで汗を流し、交流を深めながら農業課題について情報交換なども行いました。

各校とも練習の成果を披露 会場に響き渡るハーモニー



安代中学校3年生の発表は、2曲ともアカペラによる合唱。音程を崩さず、ハーモニーを響かせました

安代地区小中学校音楽祭は11月2日、安代小学校体育館で開催されました。音楽祭には、安代地区の小・中学校4校が参加。参加した児童や生徒は声出しを兼ねて「歌よありがとう」を全体合唱した後、各校の発表が行われ、日ごろの練習の成果を披露しました。



指揮者の先生に注目し、心を一つにしてうたう安代小学校5・6年生



一人一人が声を出し、8人で3部合唱「少年時代」「明日へ」の2曲を披露した田山中学校3年生

ブル「ふるさと」、2部合唱「ぜんぶ空」
■田山中学校 3年生12人による混声3部合唱「少年時代」「明日へ」、全校51人による2部合唱「安代町民歌」、混声3部合唱「時の旅人」
■安代中学校 3年生33人による混声3部合唱「森の狩人アレン」、混声4部合唱「神のみもとに」、全校108人による混声4部合唱「流浪の民」
最後に、岩崎雅司盛岡教育事務所主任指導主事が「どの学校も練習した成果を発揮していた。どのように歌いたいか考えながら歌えばもつと音楽が楽しくなる」と講評を述べ、もう一度全体で「歌よありがとう」を合唱し、音楽祭を締めくくりました。

みんなの作品 ～田山小～



4年
みうら はるか
三浦 陽香さん



「走れ」



2年
やまもと かずま
山本 和馬くん



「トラ」



6年
いずみやま ゆういち
泉山 雄一くん



「あああああ 危ない！」

全国3位入賞にも 満足してはいない



「決勝までいきなかった...」と彼は唇をかみしめた。国民体育大会レスリング競技少年フリースタイル120kg級に出場し、高校最後の大会で自己最高の3位にも満足できなかった。「調子はよかっただけに、優勝した荒木田(青森・光星学院3年)と戦いたかった」と悔しがる。準々決勝まですべて判定勝ち。「フォール勝ちができなかったので体力を消耗した」と大会を振り返った。片足タックルを最大の武器に、常に前に出て相手に圧力をかけるスタイルが持ち味。中学校までは相撲で鍛えた。「レスリングは相撲のようなまわしがなく、相手の体勢をいかに崩すかが勝負」と語る。「休みは正月くらい。1日の練習で2kg以上も体重が落ちるときがある」と、それでも練習の成果が表れたときは「最高の気分」とほほ笑んだ。就職先も決まり今後もレスリングを続けると言い切った彼は、社会人で今大会の雪辱を誓う。

井上 友矢さん

●いのうえ・ともや 西根第一中卒業後、盛岡工業高校電子機械科に進学。現在3年生。中学では相撲に打ち込み、高校からレスリングに転身。2年連続東北総体優勝を誇る。「見るよりも、やる方が好き」と根っからの格闘技好き。後輩を相手に日々プロレスの技も磨く。身長178cm。体重115kg。最近では車のプラモデル作りにもハマる一面も。タレントでは優香がお気に入り。両親と妹の4人家族。血液型B型。平舘地区。

広報クイズ No.3 12月1日号の問題

松尾中吹奏楽部 は、東北大会に 何回連続出場？

正解者の中から抽選で3人の方に500円分の図書カードをお贈りしますので、どしどしご応募ください。
◎応募方法 はがき、ファクス、メール(パソコン、携帯電話)に「答え、住所、氏名、年齢、行政区」を書いて応募してください。また、答えのほかに、広報の感想や意見などを書き添えてください。紙面づくりの参考にさせていただきます。
◎応募期限 12月16日(金) 消印有効
◎応募先 八幡平市役所「広報クイズ係」
☆はがき ☎028-7192(住所不要) ☆ファクス ☎75-0469
☆メール somuka@city.hachimantai.lg.jp
*メールのタイトルに必ず「広報クイズ」と入力してください。
◎第2回の正解 「タマサート大学」 ◎応募者数 21人 ◎正解者数 21人
◎当選者 伊藤恵さん(平笠)、立柳富子さん(野駄)、上沖貞子さん(荒屋新町)

秋は芸術真っ盛り

11月4日から6日にかけて、市内各地区で「芸術祭」が行われました。今回は、西根・松尾・安代の各地区で行われた芸術祭を紹介します。

◎西根地区

体育館いっぱいの作品に感動

西根地区芸術祭は、ほか2地区に先立って11月4日を皮切りに6日まで開催されました。

4日の開幕式には、田村市長や井上市議会議長など70人が参加。西根水木会の浦田妙子さんが、開幕を祝う日本舞踊を行いました。



展示では、生け花、絵画、書道などの力作をはじめ、趣味講座での作品、小・中学校、高校の児童生徒の工作など約1000作品が西根地区体育館内に飾られ、3日間で約1,700人が、芸術の秋を堪能しました(写真上)。

なお、開幕式ではこれまで西根地区を中心に芸術文化振興に長年寄与してきた功績をたたえ、次の8団体10人が表彰されました。(敬称略、カッコ内は所属団体)

- ▶田村明子(七時雨俳句会)▶津志田エヤ(同)▶工藤トモ子(西根三味線同好会表千家)▶菊池トク子(池坊=西根芸文協表彰審査会推薦)▶佐々木キミエ(西根芸文協表彰審査会推薦)▶稲田孫栄(田頭竹の子舞保存会)▶小野寺孝子(寿会)▶工藤玉恵(田頭田植踊保存会)▶伊藤正子(彩友会)▶畠山トミ子(嘉更会)



活動を続けて、地域を元気にしています

◎安代地区

安代生涯学習フェスティバル

●読書感想文・教育振興も表彰

11月5日、安代若者センターで安代生涯学習フェスティバルが開催されました。大会では、小・中学校読書感想文入選者22人、教育振興に功績のあった2団体に表彰状が贈られました。



優秀賞1学年の部 伊藤大智君(安代) 少のぼのほのとした感想文発表

●夫婦・家族愛・子育てを伝授

盛岡市原敬記念館の木村幸治館長より「夢を描き人生、輝かせよう!」と題して講演が行われ、出席した皆さんは、現代における家庭の変化やこれからの家庭に望むこと多くのことを学びました。



●体験学習で楽しく、生き生きと

4種類の(太極拳・絵手紙・押し花・フラワーアレンジメント)の体験学習に多くの方が参加し、生き生きとした表情を浮かべながら自分の世界に入り込み楽しいひと時を過ごしました。



初体験!!フラワーアレンジメント

◎松尾地区

地域の芸術家たちが結集する

11月5、6の両日、松尾地区公民館、体育館、柔剣道場を会場に松尾地区芸術祭が開催されました。

展示部門では、松尾地区すべての小・中学生の作品が展示されたほか、生け花や押し花、写真、絵画、パッチワークなどの手工芸、福祉施設の共同作品などさまざまな作品が展示されました。

体育館では菊花の展示のほか、芸術文化協会主催の大正琴、踊りやカラオケのステージ部門の発表が行われました。

2日間でさまざまな作品を鑑賞できたほか、婦人会手作りのそばともちの販売コーナーも多くのお客様にぎわい、来場者は芸術と食欲の秋を堪能していました。



10団体が日ごろの練習の成果を発表しました



さまざま生花が展示会場を彩りました



600人以上の来場者が芸術の秋を堪能しました

松尾地区公民館

☎76-3235

あまり布で和み系ブローチを作成

松尾地区公民館では、10月20日に布あそび講座と題し、あまり布を使ってトンボのブローチを作りました。

講師は雫石町在住の佐々木啓子先生で、23人の参加者は、細かい作業に苦戦する場面も見られましたが、色とりどりの和風のかわいいブローチを完成させることができました。

完成した作品の一部は松尾地区芸術祭へ展示され、ほのぼのとした雰囲気を出し、見学者の人気を集めました。



トンボのブローチは、帽子やバックに付けてもすてきですね

脂肪を燃焼し、ダイエット!

みんなぞトレーニング

寒さが苦手な方は、冬場の運動不足をトレーニング室で解消しませんか。

《講習会》

開催日	時間	講師
12月3日(土) 6日(火) 21日(水) 26日(月)	9:30~11:30	青木進氏 安藤徹氏 佐々木茂樹氏 (社)西根町体育協会
12月12日(月)	18:30~20:00	

《利用に当たって》

- トレーニング室の利用は、高校生以上。
- 体調の悪いときやお酒を飲んだ後の利用は、ご遠慮ください。
- 室内用シューズを持参し、運動できる服装で利用してください。
- 入室の時間は、午後8時半までとします。

▶問い合わせ

- 市教育委員会事務局西根総合支所教育課体育振興係
☎76-2111、内線1536
- (社)西根町体育協会
(市総合運動公園体育館内)
☎70-1600

松尾総合支所教育課

☎74-2111

市民を対象にしたスキー教室開催

冬場の運動不足をスキーで解消しませんか。市教育委員会松尾総合支所教育課では、市民を対象にスキー教室を開催します。教室では参加者のレベルに合わせてクラス分けを行いますので、初心者の方も安心してご参加ください。詳しくは松尾総合支所教育課体育振興係まで。

- ▶期日 18年1月6日(金)・10日(火)・13日(金)
- ▶時間 午前10時～午後3時
- ▶場所 八幡平リゾート下倉スキー場
- ▶対象 18歳以上の市民
- ▶定員 30人(先着順とします)
- ▶種目 アルペンスキー
- ▶参加経費
 - 参加料 2,000円(講師謝礼ほか)
 - 毎回のリフト代 2,000円(5歳未満) 1,500円(5歳以上)
- ▶申込期限 12月26日(月)



荒屋公民館

☎72-2505

「ふれあい農園」で収穫の楽しさ実感

5月から荒屋公民館では畑を借り、「育てる・食べる・交流する」をテーマに小学生と高齢者が畑作りで地域での世代間交流を行ってきました。

月に2回、種まきや草取りなど行い、いちご、きゅうり、スイカ、とうもろこしなど14種類を収穫しました。

10月15日には、秋じまいの収穫交流会を行い、幼稚園児から高齢者38人がとれたての里芋や白菜などでいものこ汁や舞茸ごはんを作り、収穫の喜びとおいしい料理に笑顔いっぱいの交流会となりました。

「自分で育てて収穫した野菜が一番おいしい」と自慢する子ども。来年度も荒屋地区で「ふれあい農園」を予定しています。お気軽にご参加ください。



大きいのできたよ!

大更公民館

☎76-4069

「いきいき文化クラブ」の活動報告

大更公民館では、学校教育と社会教育がそれぞれ独自の教育機能を発揮しながら連携し、総合的な視点から教育を行う学社融合活動として「いきいき文化クラブ」を始めて2年目になります。

今年は大更小学校と地域のボランティアスタッフと一緒に「西根町の宝を街にえがこう!」と、八幡平市となった節目の年に郷土を見なおす学習を進めることにしました。

5月から9月には、本や観光パンフレットを調べたり、西根歴史民俗資料館や雨よけほうれんそうの栽培の様子などを見学し、子どもの目線で郷土の宝を探し、絵にまとめました。

そしてその絵を10月22日に縦1.8m横5.4mのシート2枚に描いたほか、10月30日にはフーガの広場前(新山通り)の側溝のふた約100枚にペンキで描きました。絵には雄大な岩手山をはじめ、ハウレンソウ、地酒など旧西根町の宝が鮮やかな色で描かれています。このほか、11月10日にはフーガの広場前に子どもたちの絵4点を石に彫ったモニュメントを建てました。どの作品も子どもたちが郷土を大人になってからも変わらず、大好きでいたいという願いが込められています。新山通りをお通りの際は、ぜひご覧ください。



完成した絵を前に歌声を上げる子どもたち

田頭公民館

☎76-2521

高齢者講座「曙大学」で潤いアップ

田頭公民館では、高齢者講座「曙大学」を6月から開催中です。95人の受講者が生きがいと潤いある生活を目指し、元気に楽しかった健康体操で若返り学習をしています。

7回目となる11月9日は、午前中に「リズムにのって楽しく身体を動かそう」と題して運動を行ったほか、午後には、西根病院の医師や看護師長などから、「ふれあい健康トーク」「血圧のお話」「日常生活に取り入れてみませんか」という内容で健康について、お話いただきました。受講生の皆さんは新たな気持ちで、健康に留意することを誓いました。



楽しかった健康体操で若返り

MUSEUM

博物館 ☎63-1122 FAX63-1123

博物館だより

ハンディキャップ乗り越え

果敢に挑戦する姿を学ぶ

田山地区出身の三浦捷之さん(さいたま市在住)が、メキシコオリンピック(特別種目)世界空手道選手権大会での団体優勝権とロサンゼルス大会銅メダルを博物館に寄贈されました。



メキシコオリンピック優勝盾

資料を寄贈された三浦さんは、田山地区出身で、東洋大学空手部の主将を務めた人で、昭和43年に開催されたメキシコオリンピックで特別種目(オープン競技)として実施された国際空手選手権大会に、日本代表として出場しました。

この大会で日本が国別対抗団体戦に優勝したときの優勝権と、同年に行われた親善試合、ロサンゼルス大会で獲得した銅メダルが、同級生の工藤豊弘さん(旧安代町沖田表)を通して博物館に寄贈されました。

現在、三浦さんは保険会社の代表取締役として、「困難に挑戦する姿勢」を社訓とし、独特な経営方針で実績を上げていますが、生まれたときから左目は全く見えないというハンディキャップがありました。

中学を卒業後、上京しますが、もともと向学心が旺盛で進学の志も絶ち難く、朝早くから新聞配達をし、昼は会社で働きながら、夜間高校に進み受験勉強に励みました。その努力が実り、東洋大学に進学し空手部の主将として活躍しました。首席で大学を卒業、民間会社に就職してからも空手道に精進してきました。



親善試合ロスアンゼルス大会の銅メダル

LIBRARY

図書館 ☎75-1700 FAX75-1701

図書館だより

クリスマスお話し会へみんな参加しようよ

もうすぐクリスマス。市立図書館では毎年人気のお話し会を開きます。

今回は、館腰子ども会(西根)の皆さんが紙芝居を最初に披露します。西根に伝わる民話をテーマに、みんなで作った手作り紙芝居です。

その後、おはなしグループ・プレーメン(盛岡市)による人形劇などがあります。楽しい歌やお話がいっぱいの楽しいひととき。どうぞ家族やお友達同士でご参加ください。

- ▶日時 12月10日(土) 午後1時半から2時半まで
- ▶会場 市立図書館お話し室



元気な人形たちにぜひ会いに来てね

▶内容 手作り紙芝居「つる子と焼走り」、大型絵本の読み聞かせ「ぐりとぐらのおきゃくさま」、人形劇「うさぎとかめ」ほか

12月恒例のミニテーマ展「クリスマスにすすめる本」も館内で展示しています。図書館を利用して楽しいクリスマスをお過ごしください。

クリスマスのおすすめ本

- はじめてのリースと花飾り 井越 和子
- おくりものはナンニモナイ パトリック・マツ 礼
- ちいさなサンタまちにいっく ヘリク・ウィルソ
- チビねずくんのクリスマス ジェイ・チャップ マ
- だれも知らないサンタの秘密 アラン・スワ
- クリスマスにはおきててくまさん ジェイ・チャップ マ
- 山のクリスマス 牦ウ化・ベール マ

行事・休館日のお知らせ

- ▶おはなしのじかん 12月18日(日)・平成18年1月7日(土) 午後3時～
 - ▶年末年始の休館日 12月23日(金)・28日(水)～平成18年1月4日(水)・9日(月)
- ※休館時に資料を返却したい場合は、玄関右横の「本の返却口」をご利用ください。

お知らせ Information

詳しくは各部、各機関にお問い合わせを

- 八幡平市役所 76-2111
- 松尾総合支所 74-2111
- 安代総合支所 72-2111

ホームページアドレス
http://www.city.hachimantai.lg.jp



日本太鼓ジュニアコンクール県予選大会
(11月6日、玉山村・姫神ホール)



旧西根町の宝を街に描こう
(10月30日、フーガの広場前)



安代地区小中学校音楽祭
(11月2日、安代小学校体育館)



平和ポスターコンテスト表彰式
(11月8日、西根町商工会館)



地域教育再生事業・茶道教室
(11月18日、渋川小学校)

市営住宅の 入居者募集

市では、各種市営住宅の入居者を次のとおり募集します(申込者が多い場合は抽選)。

■募集住宅

【市営住宅】

住宅名	募集戸数	建築年度	間取り
共新住宅	2戸	S48	3K 風呂なし
柏台第一住宅	1戸	H元	2LDK 風呂付
柏台第二住宅	1戸	S49	3K 風呂なし
時森住宅	1戸	S57	3K 風呂付

【特定公共賃貸住宅】

住宅名	募集戸数	建築年度	間取り
湯沢住宅	3戸	H8	2LDK 風呂付

敷金は、入居時家賃の3カ月分です。

■申請期間 12月7日(水)から12月14日(水)まで

■入居抽選会・説明会(申し込みをした方のみ対象) 12月19日(月)、午前10時から松尾総合支所3階第二会議室で行います。

詳しくは、市役所産業建設部建設課建築係(☎76-2111、内線1352、1354)、西根総合支所建設課建築係(☎76-2111、内線1193)、松尾総合支所建設課建築係(☎74-2111、内線2227)、安代総合支所建設課建築係(☎72-2111、内線3213)まで。

17歳未満が対象 自衛隊生徒募集

自衛隊岩手地方連絡部盛岡募集案内所では、次のとおり自衛隊生徒を募集します。

■募集資格 中学校卒業または来春卒業見込みの17才未満の人

■応募期限 18年1月10日(火)

■1次試験日 1月14日(土)

詳しくは、自衛隊盛岡募集案内所(☎019-641-5191)まで。

職業生活設計の セミナーを開催

社団法人岩手雇用開発協会・岩手高齢期雇用就業支援コーナーでは、再就職を希望する方などを対象に無料セミナーを開催します。

■開催日時と講演内容

▷12月6日(火)、午後1時半から3時半まで、「知っておきたい法律知識」

▷12月9日(金)、午後1時半から2時40分まで、「面接の受け方」

▷12月13日(火)、午後1時半から3時半まで、「介護の実践について」

▷12月20日(火)、午後1時半から3時半まで、「企業が求める人材」

■場 所 岩手高齢期雇用就業支援コーナーセミナー室(盛岡市)

■参加人員 20人(先着順)

詳しくは、社団法人岩手雇用開発協会・岩手高齢期雇用就業コーナー(☎019-651-1130)まで。

岩手山演習場で行う 12月の実弾射撃訓練

岩手山演習場で次のとおり実弾射撃訓練などを実施します。

なお、悪天候により中止や時間の変更を行う場合があります。

■実施日時

日	時間	音響
1~5日 17~20日	午前8時~午後5時	中

詳しくは、陸上自衛隊岩手駐屯地司令業務室(☎019-688-4311、内線584)まで。

県立産業技術短大で パソコン講習を開催

県立産業技術短期大学校では、コンピュータサービス技能評価試験(表計算部門3級)の合格を目指す講習会を開催します。

■期間 18年1月20日(金)から2月24日(金)までの26日間

■場 所 盛岡地域職業訓練センター(盛岡市、☎019-651-3001)

■定員 20人

■受講料 無料(ただし、教材費などで11,000円程度必要)

■対象 現在未就業で、習得した技術で就業を希望し、全日程出席できる女性

■申し込み方法 12月7日(水)、午前9時から午後4時まで、盛岡地域職業訓練センターに電話で申し込み。詳しくは、県立産業技術短期大学校能力開発研修科(☎019-697-9096)まで。

未入園児を対象に あそぼう会を開催

杉の子保育園、森の子育て支援センターでは、次のとおりあそぼう会を開催します(給食を希望される方は事前にご連絡ください)。

■開催日時と内容

【杉の子保育園】

▷12月6日(火)、午前9時半から11時半まで、「みんなで踊りの発表会を見ましょ」

▷12月20日(火)、午前9時半から11時半まで、「お正月飾りをみんなで作りましょ」

詳しくは、杉の子保育園(☎76-3345)まで。

【森の子育てセンター】

▷12月14日(水)、午前9時半から11時半まで、「お友だちの劇の発表を見ましょ」

▷12月28日(水)、午後3時半から5時まで、「夢灯りを作り、楽しみましょ」

詳しくは、森の子育て支援センター(☎70-1880)まで。

交通事故の悩み お気軽に相談を

県立県民生活センターでは、交通事故巡回相談を次の日程で開催します。

■日時 12月21日(水)、午後1時から午後5時まで

■場 所 二戸地区合同庁舎

詳しくは、県立県民生活センター(☎019-624-2586)まで。

12月31日現在で実施 工業統計調査に協力を

経済産業省では、平成17年工業統計調査を12月31日現在で実施します。

同調査は、製造業を営むすべての事業所を対象として、その活動実態を明らかにすることを目的としています。

調査の実施に当たっては、12月から来年1月にかけて調査員がお伺いします。皆様のご協力をよろしくお願い致します。

詳しくは、市役所企画総務部総務課広報統計係(☎76-2111、内線1214)まで。

県内特産品が当たる スタンプラリー実施

岩手「道の駅」連絡会では、スタンプを集めた駅の数に応じて、抽選で県内特産品が当たる「第2回岩手「道の駅」い〜はと〜ぶスタンプラリー」を開催します。

■開催期間 12月1日(水)から18年2月28日(火)まで

■応募方法 県内の道の駅に置かれているチラシの応募ハガキ(1人1枚)に各道の駅のスタンプを押印し、住所、氏名などの必要事項を記入の上、応募ください。

詳しくは、国土交通省岩手河川国道事務所調査第二課(☎019-624-3131)、県国土整備部道路環境課(☎019-629-5878)または県内各道の駅まで。

18年度課税分から 市・県民税が改正

18年度課税分から市・県民税が次のとおり改正になります。

◎定率減税が2分の1(減税率:7.5%、上限額2万円)になります。

◎均等割を課税している夫と生計を共にしている妻の前年の合計所得金額が28万円を超えた場合、妻にも均等割が全額(4,000円)課税されます。

◎65歳以上で前年の合計所得額が125万円以下の方に対する非課税措置が廃止になります。

◎65歳以上に適用されていた老年者控除(48万円)が廃止になります。

◎65歳以上の方の公的年金などの収入金額から所得を算出する場合の計算式が下表のとおり改正されます。(65歳未満の方は現行どおり)

収入金額(A)	雑所得金額
330万円未満	(A) - 1,200,000円
330万円以上	(A) × 0.75 - 375,000円
410万円以上	(A) × 0.85 - 785,000円
770万円以上	(A) × 0.95 - 1555,000円

今回の税制改正に伴い、市では高齢者の方を対象に税金教室を開催します。

■日時・場所 ①12月20日(火)、農研研修センター②12月21日(水)、松尾総合支所 時間はいずれも午後1時半から3時半まで

詳しくは、市役所企画総務部総務課市民税係(☎76-2111、内線1242)まで。

総合支所からのお知らせ

詳しくは各総合支所・各課にお問い合わせを

西根 (☎76-2111)

【総務民生課】

- ▶12月6日(火) 人権相談(10:00~15:00、大更公民館)
- ▶12月8日(木) 人権相談(10:00~15:00、寺田公民館)
- ▶12月20日(火) 行政相談(9:00~12:00、市役所総務民生課【1階相談室】)、犬・猫引き取り(10:00、西根総合支所)
- ▶12月27日(火) 盛岡社会保険事務所の出張相談(10:00~15:00、西根町商工会)

【保健福祉課】

- ▶12月6日(火) 3歳児健診(受け付け13:15~14:00、田頭公民館)
- ▶12月7日(水) 平館地区健康相談(10:30~11:30、平館公民館)
- ▶12月9日(金)、12月(月)、14日(水)、16日(金)、19日(月)、21日(水) 睡眠健康講座(13:30~【16日は9:30~】、田頭公民館)
- ▶12月13日(火) 乳児健診(受け付け13:15~14:00、田頭公民館)、BCG接種(13:00~13:30、田頭公民館)
- ▶12月15日(木) 1歳6カ月児健診(受け付け10:00~10:30

- ~、田頭公民館)
- ▶12月16日(金) 健康ウォーキング講座(9:30~、大更公民館)
- ▶12月21日(水) 乳児健康相談・離乳食講習(受け付け9:30~10:00、田頭公民館)、田頭地区健康相談(10:00~11:00、田頭公民館)
- ▶12月22日(木) 幼児教室(9:30~、田頭公民館)
- ▶1月5日(木) 幼児教室(9:30~、田頭公民館)
- ▶1月10日(火) 乳児健診(受け付け13:15~14:00、田頭公民館)、BCG接種(受け付け13:30~14:00、田頭公民館)
- ▶1月11日(水) 平館地区健康相談(10:30~11:30、平館公民館)

【教育課】

- ▶12月3日(水)、6日(火)、12日(月)、21日(水)、26日(月) トレーニング室利用講習会(9:30~11:30【12日は18:30~20:00】、総合運動公園体育館)
- ▶12月7日(水) ソフトテニス教室開講日【毎週水曜日、3月29日まで】(19:00~21:00、総合運動公園体育館)
- ▶12月11日(日) 西根地区グラウンドゴルフ交流会(9:30~、総合運動公園体育館)

- ▶12月9日(金) 幼児教室(10:00~12:00、松尾保健センター)
- ▶12月12日(月) 離乳食講習会(10:00~12:00、松尾保健センター)
- ▶12月13日(火) 柏台健康教室(9:30~10:00、柏台地区センター)
- ▶1月10日(火) 乳幼児健診(12:30~、松尾保健センター)、柏台健康教室(9:30~10:00、柏台地区センター)

【教育課】

- ▶12月4日(日) 松尾地区婦人会演芸会(11:00~、松尾地区体育館)、
- ▶1月6日(金) 少年スキー教室①、みんなのスキー教室①(9:00~15:00、下倉スキー場)

- ▶1月6日(金) 乳幼児相談(受け付け13:00~13:20、安代保健センター)
- ▶1月11日(水) 離乳食講習会(10:00~12:00、安代保健センター)
- ▶12月8日(木) 田山スキー場安全祈願祭(11:00~、田山スキー場)
- ▶12月下旬 田山スキー場オープン【オープンはリフト券無料】

- ▶1月7日(水)~9日(月) ガリウムカップ第17回田山クロスカントリー大会(開会式は7日16:00~、田山体育館、競技は8日9:30~、田山クロスカントリーコース)
- ▶1月7日(水)~8日(日) 第18回田山ジュニアスラローム選手権大会(開会式8:30~、田山スキー場)
- ▶1月8日(日) 第29回田山少年ジャンプ大会(開会式9:00~、田山スキー場)

松尾 (☎74-2111)

【総務民生課】

- ▶12月5日(月) 行政相談(9:00~12:00、総合福祉センター)
- ▶12月6日(火) 人権相談(9:00~12:00、総合福祉センター)
- ▶12月7日(水) 人権相談(9:00~12:00、柏台出張所)
- ▶12月16日(金) 盛岡社会保険事務所の出張相談(11:00~15:00、松尾村商工会【11月29日より商工会事務所は松尾総合支所内旧水道事業所に移転しました】)
- ▶12月19日(月) 人権相談(9:00~12:00、総合福祉センター)
- ▶12月20日(火) 犬・猫引き取り(10:00、松尾総合支所)

【保健福祉課】

- ▶12月5日(月) 乳幼児健診(12:30~、松尾保健センター)

安代 (☎72-2111)

【総務民生課】

- ▶12月6日(火) 犬・猫引き取り(10:30、安代総合支所)
- ▶12月14日(水) 行政相談(9:00~12:00、ふれあいセンター)
- ▶12月26日(月) 盛岡社会保険事務所の出張相談(13:00~17:00、安代町商工会)
- ▶1月10日(火) 犬・猫引き取り(10:30、安代総合支所)

【保健福祉課】

- ▶12月7日(水) こころの健康相談(13:00~15:00、安代保健センター【希望の時間をお知らせください】)
- ▶12月9日(金) リハビリ・レク(9:00~15:00、安代保健センター)
- ▶12月16日(金) 巡回リハビリ(9:00、安代保健センター)
- ▶12月26日(月) 成分献血【要予約】(10:00~16:00、安代保健センター)

人口の動き【10月31日現在()は前月比】

地区	西根	松尾	安代	計	男	女
人口	18,640 (-22)	6,954 (-9)	6,128 (+2)	31,722 (-29)	15,422 (-6)	16,300 (-23)
世帯数	5,927 (+2)	2,317 (+10)	2,032 (+2)	10,276 (+14)		
出生 20人 死亡 28人 転入 42人 転出 63人						

平成17年市内発生交通事故、飲酒運転検挙者数、火災・救急出動状況

	人身	物損	負傷	死者	検挙者	火災	救急
10月	7件	48件	8人	0人	0人	0件	72件
累計	75件	502件	92人	3人	—	10件	933件

休日当番医

【市内】(8:30~17:00)

月日	当番医	住所	電話番号
12月4日(日)	森整形外科	大更25-117-2	76-2318
11日(日)	瓜田外科胃腸科医院	大更21-90-1	76-3220
18日(日)	西根病院	田頭22-79-1	76-3111
23日(金)	伊藤小児科医院	大更24-65-8	75-1816
25日(日)	畠山内科クリニック	田頭37-103-1	75-2355
1月1日(日)	平館クリニック	平館11-10-10	74-3120
2日(月)	吉田内科呼吸器科医院	大更21-79-3	70-1100
3日(火)	森整形外科	大更25-117-2	76-2318
8日(日)	瓜田外科胃腸科医院	大更21-90-1	76-3220
9日(月)	西根病院	田頭22-79-1	76-3111

【鹿角市】(9:00~20:00、市外局番0186)

月日	当番医	住所	電話番号
12月4日(日)	三ヶ田医院	花輪字下花輪133-1	31-1231
11日(日)	いけがみクリニック	花輪字合ノ野245-7	30-0111
18日(日)	福永医院	十和田毛馬内字下寄熊6-9	35-3117
23日(金)	鹿角中央病院	花輪字六月田97	23-4131
25日(日)	笹村整形外科	花輪字扇ノ間79	30-0035
31日(土)	大里病院	花輪字堰向56	22-1251
1月1日(日)	福永医院	十和田毛馬内字下寄熊6-9	35-3117
2日(月)	大湯リハビリ病院	十和田大湯字湯ノ岱16-2	37-3511
3日(火)	小笠原医院	十和田毛馬内城ノ下19	35-2011

※1月8、9日は12月15日号(No.7)に掲載します

小児救急入院受入病院の当番

病院名	電話番号	当番日
岩手県立中央病院	019-653-1151	12/1、4、7、10、16、19、22、27、30、1/3、6、9
盛岡市立病院	019-635-0101	12/5、26
岩手医科大学付属病院	019-651-5111	12/3、6、9、12、15、18、21、24、29、1/1、5、8
盛岡赤十字病院	019-637-3111	12/8、13、17、23、28、31、1/4、7
もりおかこども病院	019-662-5656	12/2、11、14、20、25、1/2

<小児救急病棟の選び方>

- ◆平日夜間 19:00~23:00→盛岡市夜間急患診療所(☎019-654-1080)、上記の時間以外→小児救急入院受入当番病院
- ◆日・祝日 9:00~17:00→休日当番医、19:00~23:00→盛岡市夜間急患診療所、上記の時間以外→小児救急入院受入当番病院

岩手医大からの出張診療日

- ◆安代診療所(☎72-3115)
出張診療日 12月2、9、16日の午前中
診療科目 外科
- ◆田山診療所(☎73-2126)
出張診療日 12月1、15日、1月5日の午前中
診療科目 脳神経外科

健やかに

- 高橋 健太(芳昭/平館)
- 渡辺 翔(正喜/大更)
- 澤口 泰人(正人/大更)
- 千葉 蓮音(光/大更)
- 佐藤 優人(智彦/岩木向)
- 荒川 依舞(孝之/細野)
- 吉川 一樹(和慶/松尾)
- 齋藤 史伽(一典/扇畑)
- 本名 瑞稀(浩次/大更)
- 仙木 天翔(雅史/大更)
- 伊藤 百々(孝二/西根寺田)
- 田村 絆(光行/松尾)
- 横田 菜莉(浩幸/松尾寄木)
- 工藤 壮太(徳一/田頭)
- 松尾 大輝(哲弥/大更)
- 渡辺 悠飛(良平/松尾寄木)

お幸せに

- (大澤 健一 田頭)
- (宮川 香織 盛岡市)
- (羽澤 充昭 滝沢)
- (遠藤 美香 盛岡市)
- (山口 光敬 東京都)
- (田村 蘭 西根寺田)
- (田村 司 帷子)
- (伊藤 美香 平笠)
- (横浜 英樹 柏台)
- (大石 裕子 柏台)

安らかに

- 角館 ツル 84歳 石名坂
- 安部 喜一 85歳 西根寺田
- 高橋 卓一 70歳 野駄
- 村上 満枝 77歳 松木田
- 佐々木ツタ 88歳 野駄
- 松岡み江こ 91歳 柏台
- 高橋キミヨ 79歳 松尾寄木
- 伊藤三五郎 82歳 松尾寄木
- 松尾 フメ 93歳 松尾
- 藤村 タイ 96歳 細野
- 伊藤 リエ 82歳 松尾寄木
- 高橋 孝一 82歳 大更
- 畠山 久 51歳 大更
- 小山田善吉 77歳 岩屋
- 田村 サヨ 89歳 平館
- 遠藤 スエ 94歳 日影
- 石田安太郎 72歳 古屋敷
- 立花夕エ子 78歳 細野
- 遠藤 清 74歳 田頭
- 工藤芳太郎 72歳 田頭
- 伊藤 勉 38歳 平笠
- 藤田 利男 76歳 松尾
- 工藤 イマ 83歳 西根寺田

掲載は届け出順で届け出人の希望のみ行っています(敬称略)

てあ行こう

八幡平市の玄関口にある道の駅にしねに併設した赤松どおりふれあい館

市の玄関口にある赤松どおりふれあい館。道の駅にしねに併設した抜群の立地条件を生かした産直施設です。平成8年4月のオープン以来、多くの観光客などでにぎわっています。「新鮮・良質・割安」をモットーに、西根地区の生鮮野菜・農畜産物を販売しています。食堂やおみやげ品販売コーナーも常設し、地元食材にこだわった豊富なメニューと特産品のホウレンソウや杜仲葉茶などを使ったお土産品もそろっています。



- 施設概要 産地直売所、地域特産品販売所、食堂など
- 定休日 3、6、9、12月の末日、元日
- 営業時間 午前9時～午後5時(4～10月は午後6時半まで)
- 場所 西根インターチェンジから盛岡方面に1分
- 問い合わせ ☎75-0070

はちまんたいしのおともだち

畑児童館(年長組4人)



田山保育所(年長組6人)



新町幼稚園(年長組4人)



▽先日、平館学童保育クラブで「5きげんテレビ」の中継が行われ、大きなサイコロを順番に投げて6面全部そろえるゲームに児童たちが挑戦しました。練習では何回やつてもなかなかそろわなかったのに、本番では見事成功。この強運を分けてもらい、年末ジャンボ宝くじを買ってきてもらおうかな。(津志田)

▽江間章子賞を取材して、応募者の素晴らしい作品にふれることができました。表現方法や言葉の使い方など参考になる作品がいっぱいでした。特に驚いたのは、物事をいろいろな角度から見る柔軟な観察力。広報も同じ言葉を扱う仕事です。写真もいろいろな角度から撮影し、表現も工夫したいと思いました。(隆)

▽いよいよ八幡平市にも冬の足音が近づいていきました。取材で市役所を出るときは晴れていたのに、安代地区は雪が降っていると八幡平市は広いのだなと強く感じます。ところで、インターネットなどの天気予報でピンポイント天気というのがありますが、八幡平市の場合、どこの地点を指すのでしょうか？(拓也)

こまち 編集室